

関西学院グリークラブ - Mental Harmony of Kwansei Gakuin Glee Club -

関西学院創立から10年後の1899(明治32)年、神戸市郊外の原田の森(現在の王子公園付近)に誕生し、以来現在まで118年間にわたり活動を継続している日本で最も長い歴史を持つ男声合唱団です。音楽家の山田耕筰、林雄一郎、北村協一をはじめ、経済界にも多くの著名な人材を輩出しています。

コンクールにおいては戦前の競演会を含め、1963年までに全国大会に18回出場、招待演奏2回など輝かしい実績を残しました。2006年より出場を再開、2016年度までの11年間で全国大会に10回出場し金賞を7回受賞するなど、常に日本の合唱界をリードし続けています。

海外では1965年にアメリカ(ニューヨーク・リンカーンセンター)で行われた第一回世界大学合唱祭に出場し世界的な評価を得たほかパリのノートルダム寺院、ケルン大聖堂、ウィーン楽友協会大ホールなどでも演奏を行ってきました。

2017年現在、専属マネージャーを含め100名を超える部員が所属。東西四大学合唱演奏会、関西学院グリークラブフェスティバル、全日本合唱コンクール、全国各地への演奏旅行、そして一年を総括する関西学院グリークラブリサイタルを中心に様々な活動を精力的に展開しています。

時代とともに学生の気質は変化する一方、その長い歴史の中で代々受け継がれてきたのがクラブモットーである「メンタルハーモニー」です。部員一人ひとりの精神的調和を目指すことで生まれる独自のハーモニーは「関学トーン」と呼ばれ、多くの人々に愛されています。その精神を柱に、限られた時間の中でそれぞれの演奏会に真摯に取り組み、その歴史に新しいページを作り上げるべく、日々不断の努力を重ねています。

関西学院グリークラブ 鹿児島演奏会



関西学院大学 - KWANSEI GAKUIN -

1889年、神戸市郊外の原田の森(現在神戸市灘区、王子公園の一画)に、南メゾジスト監督教会の命を受けたW. R. ランバスが創立しました。

キリスト教主義に基づく人格形成に理想を求め、1920年に第4代院長となったC. J. L. ベーツが、高等学部長時代の1912年に提唱したスクールモットー“Mastery for Service”は「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界のため、自らを鍛えるという「関学人」のあり方を示しています。

創立時には5人の教授とたった19人の学生で始まった小さな学び舎は、現在、西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス(兵庫県西宮市)、神戸三田キャンパス(兵庫県三田市)、宝塚キャンパス(兵庫県宝塚市)、千里国際キャンパス(大阪府箕面市)、大阪梅田キャンパス(大阪市北区)、東京丸の内キャンパス(東京都千代田区)に幼稚園、初等部、中学部、高等部、短大、大学(神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、理工学部、総合政策学部、人間福祉学部、教育学部、国際学部)、大学院とインターナショナルスクールを擁し、園児、児童、生徒、学生数28,923人(2017年6月現在)が学ぶ、日本を代表する私学の総合学園に成長しました。

2014年度には、文部科学省「スーパーグローバル大学等事業、スーパーグローバル大学創成支援」(タイプB: グローバル化牽引型)に採択されるなど、多文化が共生する国際性豊かなキャンパスでは、「Mastery for Service」を体現する世界市民の育成に取り組んでいます。

音響効果に定評のある 谷山サザンホール



〒891-0141 鹿児島市谷山中央1丁目4360
TEL 099-260-2033 FAX 099-267-4256

駐車台数には限りがありますので、
来場にはなるべく公共交通機関をご利用下さい。

- JR九州 指宿枕崎線 谷山駅より 徒歩5分
- 市電 谷山電停より 徒歩15分
- バス 谷山支所通りバス停より 徒歩3分
鹿児島市営バス: 14番 谷山線/33番 慈眼寺・与次郎線
鹿児島交通: 谷山動物園線、平川線 ほか